

## 東京海洋大学 海洋工学部オープンキャンパスに協力

日本船主協会は、2008年7月に「人材確保タスクフォース」を設置し、船員教育機関と連携しつつ優秀な日本人船員（海技者）確保のための広報活動を行っている。

今般、その一環として、東京海洋大学海洋工学部のオープンキャンパスに協力した。

(写真はオープンキャンパス 展示ブースの面談の様子)



東京海洋大学海洋工学部は、受験生とその保護者を主対象に10月30日（日）今年度2回目となるオープンキャンパスを実施した。

当協会は同学部卒業生が多く進んでいる海事クラスターの業界団体としてキャリアコンパス～将来の仕事を見てもみよう～のコーナーに協力。

今回は川崎汽船株式会社より竹内船長にご協力をいただき、「海運会社でのキャリアパス」と題し、同学部で所定の履修を行い、専攻科を修了すると筆記試験が免除となる国家資格、3級海技士（航海・機関）取得後の具体的な進路に関し講演を行った。

講演後は、展示ブースにて来場者と面談を実施。来場者からは、海技者のキャリアパスや資格、どんな勉強をすればいいか、英語は大学の勉強で話せるようになるのか、女性の海技者はいるのか、等幅広い質問が寄せられ、将来のことを真剣に考える来場者と有意義な情報交換が行われた。

当協会では、今後も商船系大学、商船系高専などの船員教育機関と連携しつつ、優秀な日本人海技者確保のための活動を継続していく。



個別相談に対応する竹内船長(右)



竹内船長による講演の様子